

平成 28 年度 政府業務継続に関する評価等有識者会議（第 1 回） 議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成 28 年 10 月 27 日（木）15：00～16：30

場 所：中央合同庁舎第 8 号館 5 F 共用 A 会議室

出席者：井坂委員、岩田委員、大林委員（座長）、指田委員、野田委員、丸谷委員
加藤政策統括官、緒方審議官、米津参事官ほか

2. 議事概要

（1）省庁業務継続計画の自己評価結果（中間報告）

- 代替庁舎の確保は、通信・電力などの機能も含めて評価することが望ましい。

（2）省庁横断的な課題に対する内閣府（防災）における取組み

- 2016 年 10 月 12 日に霞が関の一部で発生した停電において、非常用電源の電力過不足による情報システムへの影響があったかなどについて検証することが望ましい。
- 帰宅困難者対応にあたっては、館内の立ち入り制限などセキュリティが十分に確保されることが望ましい。
- 廃棄物処理について、首都圏内外の事業者が効果的に活用されることが望ましい。
- 緊急車両の燃料確保について、具体的なスキームを検討することが望ましい。
- 通信インフラの脆弱性について、移動・固定通信回線それぞれの状況を把握することが望ましい。
- 代替庁舎の検討にあたっては、通信・電力ネットワーク等の機能や施設の周辺環境についても検証するとともに、通信機器などを利用することで職員の参集方法を工夫することが望ましい。

以上